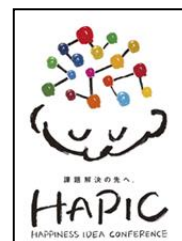


国会議員、政府機関、民間シンクタンクからリーダーが登場  
グローバルな社会課題解決を考えるカンファレンス「HAPIC 2022」開催

3日間で全31セッション、市民社会と官民学のトップランナー約120名が登場

グローバルな社会課題解決に国内外で取り組む日本のNGOを支援する、NPO法人国際協力NGOセンター(JANIC)は、2022年2月13日(日)~15日(火)の3日間、グローバルな社会課題について考えるカンファレンス「課題解決の先へ。HAPIC(ハピック)ーHAPPINESS IDEA CONFERENCE 2022」をオンラインで開催します。



急速に変化する国際情勢、未曾有の危機にある気候変動、COVID-19の蔓延による格差や分断の顕在化など、国際社会はいま、大きな転換を迫られています。HAPIC 2022では、「国際協力をリデザインする」をテーマに、様々な分野で、社会課題解決の最前線で活躍するプレイヤーが登場し、「新しい資本主義」「外交・民主主義」「日本の難民・移住者」「アフガニスタン人道危機」「ビジネスと人権」「テクノロジー」などについてセッションを開催します。3日間で31セッションのライブ配信に加え、アーカイブ視聴を予定しています\*1。

オープニングセッション\*2には、衆議院議員、自由民主党広報本部長の河野太郎氏、JICA緒方研究所 研究所長の高原明生氏、新外交イニシアティブ(ND: New Diplomacy Initiative) 代表の猿田佐世氏ら国会議員、政府機関、民間シンクタンクのリーダー3名を迎えます。国際協力NGOの代表と共に、米中を軸とした国際政治の中で、民主主義と人権が守られた持続可能な社会に向け、日本が果たすべき役割を探ります。



河野太郎

衆議院議員、自由民主党広報本部長



高原明生

JICA 緒方研究所 研究所長



猿田佐世

新外交イニシアティブ(ND: New Diplomacy Initiative) 代表

その他、HAPICの醍醐味である「出会い」の創出では、様々なアクターが交流し新しい課題解決のアイデアや、協働の可能性が生まれるネットワーキングレセプションや、NGOをサポートするサービスを提供する企業等の出展ブースをオンライン上で提供します。

参加募集開始以降、NGO関係者、企業関係者、学生等、すでに500名を越すお申込みをいただいております。熱気にあふれたオンライン・イベントHAPICをぜひ、ご取材賜りますと幸いです。

\*1 内容の一部が録画で構成されているセッションがございます。また、一部のセッションはアーカイブ視聴の対象外となります。

\*2 本セッションは、HAPIC 開催 2 日目の 2 月 14 日(月)の開催を予定しています。

## HAPIC2022 タイムライン

セッション詳細: <https://hapiconf.com/programs/>

	時間	A	B	C	D	E						
DAY1 2/13日	13:30-13:45	ヨガ										
	13:50-	開会挨拶										
	14:00-15:00	1	Redesign—世界のNGOからの挑戦状 これからの国際協力のヒントを探る (一部事前録画配信)									
	15:15-16:15	2	Redesign—市民社会が考える「新しい資本主義」とは									
	16:30-17:30	3	民間活動支援助成の「これまで」と「これから」- 助成プログラムはどう進化するか	4	社会課題解決に向けた企業・NGO連携の可能性と課題	5	現場のリアリティーから学ぶジェンダー平等への取り組み	6	<学生必見!> 国際協力とキャリア大賞問会 ~仕事とキャリアのリアル、ぶっちゃけます~	7	組織運営のリ・デザイン~「多中心」の組織をつくるJANICの今	
17:45-18:45	8	待ったなし! 職場のハラスメント防止は自己診断から	9	Withコロナで変化する国際協力あなたの変化が支援を加速する!			10	<学生必見!> 国際協力とキャリアを少人数で徹底説明 ~まだまだ聞き足りないアナタへ~				
DAY2 2/14月	13:30-13:50	ヨガ										
	14:00-15:00	11	Redesign—米中時代における日本外交と国際協力									
	15:15-16:15	12	ビジネスと人権① 指導原則採択から10年-欧州から学ぶアジアにおけるBHRの取り組み 【同時通訳】	13	国際協力NGO×多文化共生	14	日本における難民・移住者の人権—私たちの社会の問題として—	15	東京民主主義フォーラム: COVID-19パンデミックに見舞われたアジアにおける市民社会スペースを守るには 【同時通訳】			
	16:30-17:30	16	ビジネスと人権② グリーンズメカニズムを導入し、対話・救済メカニズムを通じた人権の実現する 【同時通訳】	17	誰一人取り残さない「気候正義」: ジェンダー平等と若者の視点から 【同時通訳】	18	SDGs時代の国際協力業界の人材とキャリア~団体の垣根を越えて考える					
17:45-19:45	ネットワーキングレセプション											
DAY3 2/15火	13:30-13:50	ヨガ										
	14:00-15:00	19	ビジネスと人権③ サステナビリティ関連の評価指標	20	NFTで広がるチャリティの可能性	21	支援現場の性暴力・被害を防ぐ~“組織の責任”最前線~	22	テロや紛争のない世界を目指して~海外で学ぶ国際的取り組み			
	15:15-16:15	23	国際人権基準から観る国際協力活動—デジタル・市民社会スペース・気候変動	24	国際人道支援の将来—「現地化」の視点から考える	25	ライオンとタヌキと犬が真面目に考える国際協力NGOの将来 (一部事前録画配信)			26	東京民主主義フォーラム: COVID-19パンデミックに見舞われたアジアにおける市民社会スペースを守るには 【同時通訳】	
	16:30-17:30	27	複雑化する国際社会と人道支援の未来—アフガン人道危機から—	28	ネクストイシューキーワード 2022~企業とNGOの視点で捉えるリスクとチャンス~	29	ラストフロンティア? 新しいアフリカ/国際協力との関わり方	30	ODA事業の見直しは如何にして起きるのか			
	17:45-18:30	31	クロージング									

内容は 2022 年 1 月 31 日現在となります。今後、予定が変更される可能性がございます。

## <カンファレンス実施背景>

社会課題のボーダレス化や解決に取り組むアクターの多様化、AIの発達によるシンギュラリティの到来など今、NGOや国際協力を取り巻く環境は、大きく変化しています。

こうした中、必要なことは、これまでのやり方や枠組みを超えて、“社会課題を解決する”という同じ志を持つ人びとが力を合わせることでないでしょうか。

JANICは、ネットワークの力を最大化し、国内外のグローバルな社会課題解決に関わるさまざまなアクターが出会い、学び、連携を促進するため、カンファレンス「HAPIC」を開催します。最新動向やホット 이슈を扱ったセッション、課題解決の最前線で活躍する登壇者や参加者とのネットワーキング、新しい解決のアイデアやパートナーとの出会いを提供することで、一人ひとりの社会課題解決へのコミット創出とモチベーション向上を創造することを目的としています。

## イベント概要

イベント名	課題解決の先へ。「HAPIC (ハピック) – HAPPINESS IDEA CONFERENCE」
テーマ	国際協力をリデザインする
WEB サイト	<a href="https://hapiconf.com/">https://hapiconf.com/</a>
日程・時間	2022 年 2月13日(日)13:30-18:45 2月14日(月)13:30-17:30、ネットワーキングレセプション 17:45-19:45 2月15日(火)13:30-18:30
形式	オンライン 一部のセッションは、HAPIC 開催後に期間限定で視聴することができます。
定員	800 人
参加費	JANIC 正会員 ¥6,000、一般 ¥9,000、学生 ¥3,000 (チケットは全日程有効)
主催	NPO 法人国際協力 NGO センター (JANIC)
助成	立正佼成会一食平和基金
協賛	伊藤忠商事株式会社、公益財団法人笹川平和財団、真如苑
協力	アビームコンサルティング株式会社、NPO 法人クロスフィールズ、独立行政法人国際協力機構 (JICA)、公益財団法人庭野平和財団、NexTreams 合同会社

後援	一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク、特定非営利活動法人エティック外務省、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)、一般財団法人自治体国際化協会、特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム、特定非営利活動法人新公益連盟、日本 NPO センター
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### JANIC について

団 体 名	特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター (JANIC) (英文名称) Japan NGO Center for International Cooperation
設 立 年 月	1987年10月 法人格取得年月:2001年3月(特定非営利活動法人、所轄庁:東京都)
所 在 地	所在地: 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 アバコビル 5F
一般からのお問い合わせ先	TEL: 03-5292-2911 / HP: <a href="http://www.janic.org/">http://www.janic.org/</a>
代 表 者	理事長 本木 恵介
事業活動収入	138,311,574 円 (2020 年度実績)
理 念	平和で公正な地球市民社会の実現に寄与する
目的	人々の貧困からの脱却、自立的発展、基本的人権の擁護、対立・紛争の解決、地球環境の保全等に向けて国際協力を行う日本の市民組織(NGO)の活動の促進および強化を図る
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NGO 間および NGO、企業、自治体などの他セクターとのパートナーシップ促進</li> <li>・社会課題を生んでいる仕組みを変えるための政策提言・啓発</li> <li>・NGO の人材育成・組織強化</li> </ul>

#### 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

(特活)国際協力 NGO センター (JANIC) コミュニケーション担当: 村上・渡辺

E-mail: [pr@janic.org](mailto:pr@janic.org)

大変お手数ですが、ご出席の際は、2月11日(金)までに、下記を明記の上、メールにてご連絡いただけますと幸いです。

- ① 貴社名    ② 媒体名    ③ 部署    ④ 取材者名    ⑤ ご連絡先(電話番号、メールアドレス)

#### 当日のお問い合わせ先

(特活)国際協力 NGO センター (JANIC) コミュニケーション担当: 村上・渡辺

E-mail: [pr@janic.org](mailto:pr@janic.org)